



秋季特別展

殿さまが好んだ ヨーロッパ

Special Exhibition The Westward Gaze
Warrior Lords and the Taste for Items from Foreign Lands

異国へのまなざし

金唐草(部分) オランダ 17世紀

徳川美術館 蓬左文庫

THE TOKUGAWA ART MUSEUM

TEL (052)935-6262 FAX (052)935-6261

〒461-0023 名古屋市東区徳川町

HOSA LIBRARY CITY OF NAGOYA

TEL (052)935-2173 FAX (052)935-2174

2020年

9月20日(日)ー11月3日(火・祝)

開館時間 午前10時～午後5時(入館は午後4時半まで)
休館日 月曜日(但し、9月21日(月・祝)・22日(火・祝)は開館、翌23日(水)は休館)
観覧料 一般 1,400円・高大生 700円・小中生 500円
※20名様以上の団体は一般 1,200円、高大生600円、小中生400円
※土曜日は高校生以下入館無料
主 催 徳川美術館・名古屋市蓬左文庫・中日新聞社・日本経済新聞社
協 力 名古屋市交通局

秋季特別展

殿さまが好んだ ヨーロッパ

Special Exhibition The Westward Gaze
Western Goods and the Taste for Europe from Edo to Meiji



白地藍彩印花人物文フンペン(「阿蘭陀焼手附水指」)
ドイツ(ヴェスターヴァルト地方) 16-17世紀 **通期**



Venationes Ferarum, Avium, Piscium
(「阿蘭陀人殺生図」) 104枚 4巻の内(部分)
ヤン・ファン・デル・ストラート原画 フランドル(アントワープ)
初版1596年 16世紀 **通期、但し場面替えあり**



西洋文字文入染革(部分)
江戸時代 18-19世紀 **通期**

徳川美術館が所蔵する尾張徳川家伝来の日欧貿易関係品は、御三家筆頭の名にふさわしい質の高さと希少性で国内外に広く知られているコレクションです。さらに、名古屋市蓬左文庫にも、江戸時代を通じて日本へもたらされたヨーロッパ由来の人文科学の知識や最新の世界情勢に関する尾張徳川家旧蔵の漢・和・洋籍が残されています。

本展は、これまでまとめたかたちで紹介されることのなかったこれらの日欧貿易関係コレクション、書籍、古地図類などを一堂にご紹介します。殿さまたちが触れた当時最先端の「異国」の美や、学問・情報へのまなざしを追体験していただければ幸いです。

※会期中、一部展示替えがあります。
前期 9月20日(日)～10月11日(日)

後期 10月13日(火)～11月3日(火・祝)



白羊毛皮付き羽織
仕立:江戸時代 18世紀 **後期**



「天主実義」利瑪竇(マテオ・リッチ)撰 上下巻のうち上巻(部分)
中国・明時代 万暦32年(1604) 名古屋市蓬左文庫蔵
通期、但し頁替えあり



銀地萌黄金入花鳥文蒙流(部分)
インドまたはイラン 17-18世紀 **前期**



「泰西本草名疏」3冊の内 附録 下(部分) 伊藤主介著
江戸時代 文政12年(1829) 名古屋市蓬左文庫蔵
通期、但し頁替えあり



八星メダヨン文絨毯
インド 18世紀 **通期**

次回予告

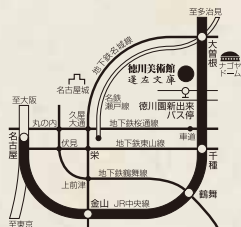
企画展 読み継がれた源氏物語
11月8日(日)～12月13日(日)
【特別公開】国宝 紫式部日記絵巻
11月8日(日)～12月13日(日)



源氏物語絵巻 桐壺(部分)
個人蔵



国宝 紫式部日記絵巻
第一段(部分) 五島美術館蔵



〒461-0023 名古屋市中区徳川町

- 基幹バス「徳川園新出来」下車徒歩3分
- メーグル「徳川園・徳川美術館・蓬左文庫」下車
- JR中央線「大曽根駅」下車南口より徒歩10分

イベント

※新型コロナウイルス感染の拡大状況によっては中止となる場合があります。

【記念講演会】

9月20日(日) 午後1時30分～3時

「日蘭貿易の華―絵画から工芸まで―」

勝盛典子氏(香雪美術館 中之島香雪美術館 館長)

定員60名 ※入館者聴講自由(入館料別途要) 会場:講堂

【秋期講座】

「工芸をめぐる近世ヨーロッパとアジアの交流」

(連続2日間・4講座)

第1日 9月26日(土)

● 午後1時30分～2時45分

「祇園祭を飾るインド絨毯―江戸時代の日本とイスラーム染織品」

鎌田由美子氏(慶應義塾大学 経済学部 准教授)

● 午後3時～4時15分

「中国・日本磁器からセーヴル、マイセンへ」

長久智子(徳川美術館 学芸部マネージャー)

第2日 9月27日(日)

● 午後1時30分～2時45分

「彦根藩主が蒐集した更紗に見る東西交流」

小山弓弦氏(東京国立博物館 学芸研究部 調査研究課 工芸室長)

● 午後3時～4時15分

「輸出漆器―東洋らしさを纏うもの」

永島明子氏(京都国立博物館 学芸部 教育室長)

各回定員60名 ※有料申込制 会場:講堂

【土曜講座】

10月3日(土) 午後1時30分～3時 会場:講堂

「大名家の南蛮・阿蘭陀」

長久智子(徳川美術館 学芸部マネージャー) 定員60名 ※有料

【担当学芸員の見どころガイド】

9月21日(月・祝) 午後1時～30分(程度) 会場:講堂

定員60名 ※入館者参加自由(入館料別途要)